

焼岳の噴火警戒レベルを 1 へ引下げ

本日（4日）14 時 00 分に焼岳の噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

焼岳では、1 月 25 日に山頂付近を震源とする微小な火山性地震が増加したため、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）に引き上げました。その後、火山性地震は減少し、火山活動の低下が認められています。

このことから、想定火口域から概ね 1 km の範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断して、本日（4日）14 時 00 分に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

問合せ先：地震火山部 火山監視課 碓井、今野
電話 03-6758-3900（内線 5184、5211）